

みんなの力で未来を拓く 人と地域が燦くまち よこて



市章

横手市の「よ」と平鹿郡の「ひ」と横手市の頭文字「Y」をモチーフにデザインし、実り、田園、清流を象徴する配色としました。さわやかで元気な人々のまち「豊かな自然・豊かな心・夢あふれる田園都市」をイメージしています。

第2次横手市総合計画（H28年度～R7年度）に基づく行政運営

横手市を取り巻く環境は少子高齢化や人口減少の急速な進行による人口構造の変化、地方分権の進展や市民ニーズの多様化などにより、大きく変化しつつあります。また、財政状況が厳しくなる中で行政運営を行っていくことが求められています。このような中、市政運営の基本的な指針として『第2次横手市総合計画』を定め、厳しい社会経済環境に対応した持続可能なまちづくりを進めるとともに、魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

まちづくりの重点目標

働く場が充実し、
みんなが元気に
暮らし続けられるまち

安心して子どもを
産み育てられ、
みんなが笑顔で
住み続けられるまち

新たなにぎわいを生むまち



横手駅東口から見た横手市生涯学習館「Ao-na(あおな)」の外観イメージ

横手市生涯学習館「Ao-na(あおな)」

(令和6年9月オープン予定)

多様な交流スペースと横手図書館を備えた生涯学習施設。

図書の収納冊数は18万7千冊。

- 【1階】ティーンズエリア(中高生を主な対象としたフリースペース)、アクティブエリア(軽運動スペース)、ラウンジエリア、スタジオ(100人規模の講演会等対応可、200インチスクリーンを完備)
- 【2階】横手図書館/一般図書フロア
- 【3階】横手図書館/児童図書フロア

新横手体育館(令和8年度オープン予定)

主な構成

- 【第1アリーナ】バスケットボール3面、大型ビジョン設置、最大5,000人収容(2階席:2,000席以上)
- 【第2アリーナ】バスケットボール1面、約250席の2階席 ※第1アリーナと第2アリーナを並べて配置
- 【その他】多目的室(スタジオ)、コンディショニングルーム、ランニングコース、会議室、防災備蓄倉庫、キッズスペース、放送室、配信調整室等

新横手市民会館(令和6年3月現在の仕様)

主な構成

- 【交流ホール】観客席数約1,300席、親子室、十分な広さの舞台を確保(間口20m×奥行15.3m)
- 【多目的室(リハーサル室)】交流ホールの舞台と同じ広さ、小ホール機能、屋外と一体的な利用も可能
- 【その他】会議室、練習室、楽屋、ティーンズコーナー、ホワイエ(展示スペースにも利用)、屋外広場



南西から見た横手体育館の外観イメージ



北東から見た横手市民会館の外観イメージ